



Photograph 1月

今月の一枚 This month's best shot

撮影／中央公園



梅と夢の橋

中央公園の橋といえば、黄瀬川に架かるつり橋を思い浮かべる方も多いと思います。見落としがちですが、佐野川に架かる「夢の橋」も風情があります。橋の手前の梅の花が1月中旬に見頃を迎えました。赤いアーチ橋ともマッチして、まさに「夢の橋」の趣です。



142人が新春の深良路を力走

1月1日

新春の到来を告げる恒例の元旦マラソン・駅伝大会が深良地区で行われました。42回目を迎える今大会には「1.5km・ファミリー」「3km」「6km」「駅伝」の各部門に142人のランナーが参加しました。選手たちは新たな決意を胸に、快晴の深良路を駆け抜けました。



1時間4分38秒大会新記録

1月8日

第60回新成人者祝賀駅伝大会に115チーム約1,000人が参加しました。コースは須山小学校をスタートし、成人式が行われる市民文化センターを目指す21.7kmです。1時間4分38秒でゴールした裾野陸上クラブが、現コースの新記録で総合優勝しました。



防火への決意を新たに

1月8日

消防出初式が市民体育館で行われました。消防団員 216 人、富士山南東消防本部裾野消防署員 29 人、災害時消防活動支援隊 70 人が参加。まっすぐに整列した団員や署員は、消防団長や市長などから服装や姿勢点検を受け、気持ちを引き締めました。



世界高校生津波サミットの参加を報告 1月13日

高知県黒潮町で開催された「世界高校生津波サミット」へ出席した裾野高校 2 年の仁科王河^{おうえが}さんと松坂織人^{おりと}さんが、市役所で報告を行いました。サミットには海外 29 カ国の高校生が参加。引率の伊藤智章教諭と共に英語で行ったプレゼンテーションを再現しました。



ぶんぶんゴマなどでお正月遊び

1月14日

親子わいわい広場が鈴木図書館展示室で開催されました。会場にはカルタや絵合わせ、巨大すごろく、ぶんぶんゴマ、折り紙などいろいろなお正月の遊びが用意され、子どもたちは、日本の伝統的なお正月の遊びを思い思いに楽しみました。



東地区で一石“四”鳥のウォーキング 1月15日

東地区歴史探訪ウォーキング大会が行われました。歩いて健康になること、史跡探訪、通路を点検して安全確認、ごみ拾いで環境美化が目的のウォーキング大会です。文化財保護審議委員会委員長の服部孝夫さんなどの解説を受け、地元の歴史を再発見しました。



“まいりゅう”と“ファイゴン”が初対面 1月17日

災害時の相互応援に関する協定を結ぶ茨城県龍ケ崎市のマスコットキャラクター“まいりゅう”が、飲料用ペットボトルのパッケージの撮影のため、当市を訪れました。裾野高校でも同校のキャラクター“ファイゴン”やボランティア部の皆さんと交流しました。



婦人会が収益金を寄付

1月19日

婦人会の岩崎正子会長をはじめ、役員 6 人が市役所を訪れ、寄付金 5 万円を高村市長に手渡しました。寄付金は、コミセンまつりのバザーや衣類リサイクル事業の収益金の中から、各地区 1 万円ずつを出し合ったものです。寄付金は市の社会福祉事業に活用されます。